

貧酸素水塊速報 (2007年)

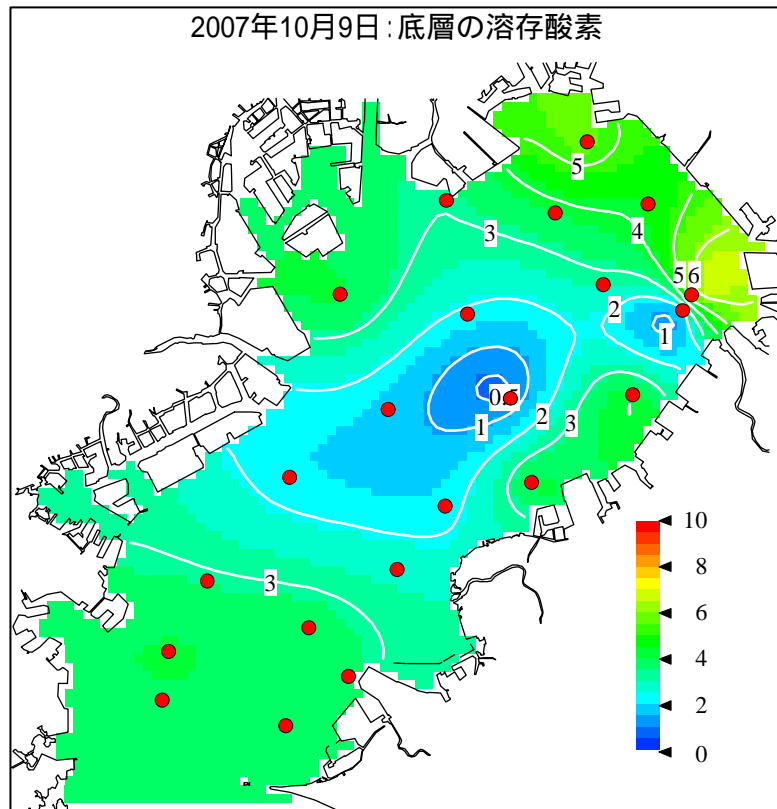
千葉県水産総合研究センター(編集)
 神奈川県水産技術センター
 内湾底びき網研究会連合会(千葉県)

協力:海上保安庁海洋情報部
 協力:千葉県環境研究センター
 協力:東京都環境局
 協力:国立環境研究所

内湾底びき網研究会連合会による調査結果です。調査に参加された方はお疲れ様でした。

底層の貧酸素水塊は内湾中央部を中心に分布していました。湾奥には貧酸素水塊は認められませんでした。

水温は表層・底層ともに21~22度であり、鉛直的にほぼ一様でした。



底層の溶存酸素量分布 (ml/L:速報値)
 平成19年10月9日観測分

酸素飽和度と溶存酸素量の目安

酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5ml/L	貧酸素水
30~40%	2.0ml/L	魚類に影響
	1.5ml/L	貝類危険
10%	1.0ml/L	
	0.5ml/L	

「東京湾貧酸素水塊予測システム」も運用しています。水産総合研究センターのホームページからご覧ください
 携帯電話は<http://www.awa.or.jp/home/cbsuishi/cbmobile.html> からどうぞ

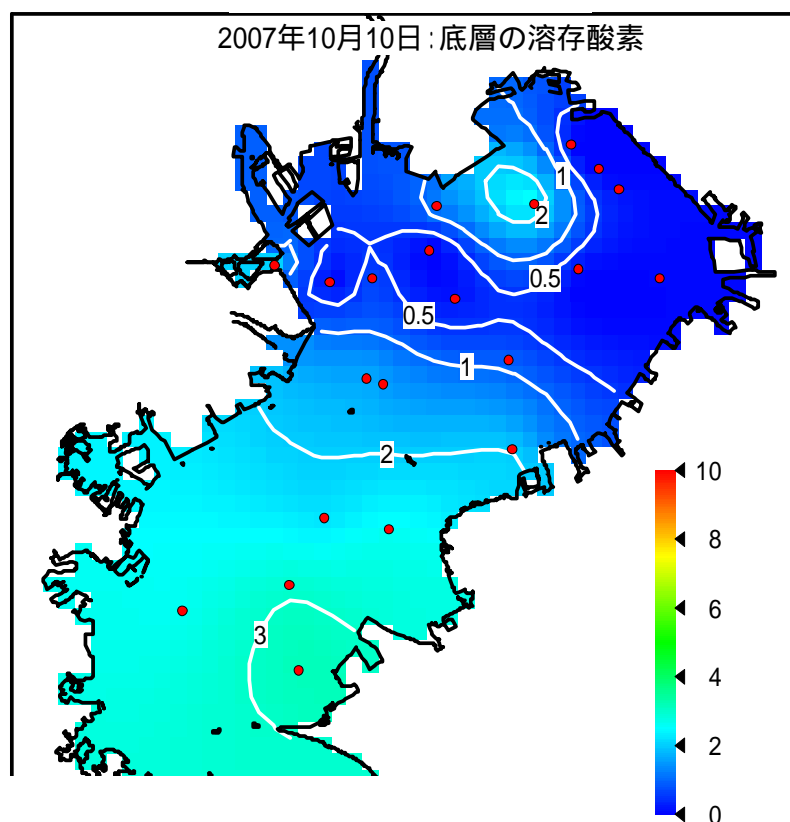
貧酸素水塊速報 (2007年)

千葉県水産総合研究センター(編集)
 神奈川県水産技術センター
 内湾底びき網研究会連合会(千葉県)

協力:海上保安庁海洋情報部
 協力:千葉県環境研究センター
 協力:東京都環境局
 協力:第三管区海上保安本部

底層の貧酸素水塊は、前日より規模が大きくなり、内湾の北部はほぼ0.1.0ml/L以下でした。また、貧酸素水塊の中心は前日の内湾中央部深場から湾奥(船橋～千葉市地先)へ移動していました。

顕著な赤潮は認められませんでした。水温は表層・底層ともに前日並みでした。



底層の溶存酸素量分布(ml/L:速報値)
 平成19年10月10日観測分

酸素飽和度と溶存酸素量の目安		
酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5ml/L	貧酸素水
30～40%	2.0ml/L	魚類に影響
	1.5ml/L	貝類危険
10%	1.0ml/L	
	0.5ml/L	

「東京湾貧酸素水塊予測システム」も運用しています。水産総合研究センターのホームページからご覧ください
 携帯電話は<http://www.awa.or.jp/home/cbsuishi/cbmobile.html> からどうぞ